

職場体験復活！

3年ぶりに職場体験が再開し、7月に3校の中学生が中央図書館に来て、配架、整架、修理などの図書館の仕事を体験しました。おススメ本のPOPも作成し、8月31日までティーンズコーナーに掲示したところ、多くの貸出がありました。



「ティーンズ夏フェス」のご報告



今年の夏フェスは、「なつぼん」の展示とリスト配布のほかに、「ぼけ☆1GP～ぼけ☆ま流ビブリオバトル」も開催し、多くの方にご利用、ご参加いただきました。



マンガのへや！



この夏も 7/26～8/31 の期間にマンガのへやを開催しました。
今回は 10月21日(土)～11月12日(日) に開催します。テーマは「芸術」です。

ティーンズのための図書館豆知識

図書の閲覧だけでなく、学習もできるスペースとして北開架室があるのをご存じですか？

ここは飲食の制限はありますが、グループ学習が可能なスペースです。机を向かい合わせて話し合うこともできます。ぜひご利用下さい！

ぼけ☆ま編集部員募集中！

10代による10代のためのzine『ぼけ☆ま』を一緒に作りませんか？
活動は月に1回程度です。



～ティーンズのための情報誌～

ぼけ☆と 38

2023年秋号

東久留米市立中央図書館 Vol.38

ぼけ☆1GP～ぼけ☆ま流ビブリオバトル～を開催しました

8月20日(日)に中央図書館において、ぼけ☆ま部員による「ぼけ☆1GP～ぼけ☆ま流ビブリオバトル～」が開催されました。小学生から高校生までの5人のバトル(発表者)と10代から70代までの13人のミルラー(観覧者)の合計18人の参加者により、バトルの本に対する熱い想いを語るバトルとミルラーからの質疑応答という双方向の形で行われました。まさに「人を通して本を知る、本を通して人を知る」というビブリオバトルのキャッチコピーを体現した、すばらしい会となりました。紹介された本は以下の通りです。



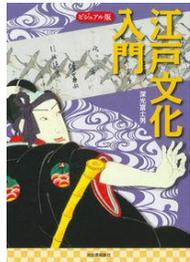
- 1 『ぼくらの先生！』はやみねかおる／著(講談社)
- 2 『5番レーン』ウン ソホル／作(鈴木出版)
- 3 『とある飛空士への追憶』犬村 小六／著(小学館)
- 4 『変な絵』雨穴／著(双葉社)
- 5 『ジョン万次郎』山口 理／文(あかね書房)



ぼけ☆1GPは『変な絵』に決定！

中央図書館・・・東久留米市中央町 2-6-23・・・Tel:042-475-4646
ひばりが丘図書館・・・東久留米市ひばりが丘団地 185・・・Tel:042-463-3996
滝山図書館・・・東久留米市滝山 4-1-10・・・Tel:042-471-7216
東部図書館・・・東久留米市大門町 2-10-5・・・Tel:042-470-8022
TRC(図書館流通センター)・野村不動産パートナーズ

中央図書館



『ビジュアル版 江戸文化入門』 J210.5
深光 富士男／著 河出書房新社 2023年4月

町人たちが様々な能力を発揮した江戸時代。建築や絵画などの芸術、そして歌舞伎や人形浄瑠璃などの芸能、仮名草子や俳諧などの文芸と、様々な「エンターテインメント」を多くの写真図版を用いて紹介しており、見ごたえがあります。

『そして、あの日 エンリコのスケッチブック』 J947
リンデルト・クロムハウト／作 アンネマリー・ファン・ハーリンゲン／絵 野坂 悦子／訳 岩崎書店 2023年5月

イタリアの小さな村で暮らすエンリコは絵を描くのが好きで、何気ない日常をスケッチしてきました。ところが地震が起こり、村の様子は一変。震災の中でこそ起こった奇跡、絵を描くことの意味や希望が描かれています。



ひばりが丘図書館



『10代のうちに知っておきたい言葉と心の切りかえ術』 J36
大野 萌子／著 笠間書院 2023年6月

「わかるー！」と、よく言ってしまうたり、友達の話の途中でつい自分の話を始めてしまうことはありませんか？日常の“あるある”な場面で、相手も自分もハッピーになる言葉と心の切りかえ術がたくさん載っています。

『あきらめなかった男』 J913
小前 亮／作 静山社 2023年5月

鎖国によって海外渡航が禁じられていた江戸時代に、ロシアのサンクトペテルブルクまで10年にも及ぶ冒険をした、船乗りたちの物語。極寒と異文化の中で懸命に生き抜こうとする主人公たちの姿に感動します！



ティーンズコーナー 新着本の紹介

東部図書館



『ひとりあそびの教科書』 J79
宇野 常寛／著 河出書房新社 2023年4月

一人で遊ぶことをお勧めする本です。誰の為でもなく、何の為でもなく、ただひたすら一人で遊ぶことは、自分をより深く大きく成長させるのだと。一人を「ボッチ」と蔑むことなかれ。一人遊びを満喫する方法教えます。

『優等生サバイバル』 J929.17
ファン ヨンミ／作 キム イネ／訳 評論社 2023年7月

厳しい受験競争を制し超難関校への入学を果たした主人公達だが、実は個々に問題を抱え家族や友人関係、異性への想いと悩みは尽きない。日々過酷な勉強をこなしつつ「自分のベスト」を探す韓国の高校生の姿が頼もしい作品です。



滝山図書館



『未熟なママ輝く』 J146 吉井 奈々／著
真白 ばに／イラスト・マンガ KADOKAWA 2023年6月

〇〇する「べき」、「ねば」ならないという「ベッキーネバーランド」の住人になっていない？「嫌われるのが怖い」という呪いにかかっていない？この本を読んで、自分を大切にする生き方・考え方になってみませんか？

「人生に手遅れなんてない。大丈夫、未熟なママ輝きましょう！」

『鈴の音が聞こえる [1] 伝えるということ』 J9137
辻 みゆき／著 講談社 2022年11月

主人公は弱視の中学1年生。同じ学園に通う聴覚障害のある男子との青春恋愛小説です。友達や家族に見守られながら、主人公が成長していく姿が描かれています。手話や障害補助アプリを知るきっかけにも。シリーズ全3巻。

